



# 渡米したアワビ漁師たち のふるさとを訪ねよう



2021年 ウォーキング & まちかどミニ博物館見学

11月14日(日) 10:30~12:00

集合 七浦診療所駐車場 (旧七浦小学校)  
南房総市千倉町大川 638

参加費 無料

※小雨決行、荒天の場合は中止。

アメリカのアワビや  
器械式潜水具の  
ヘルメットなども  
見ることができます！

南房総市文化祭にて、古文書調査のパネル展示もしています！

日時 11月9日(火)~14日(日) 9時~15時 ※最終日は14時まで  
場所 三芳農村環境改善センター

明治時代、白浜町根本出身のこたにげんのすけ小谷源之助・なかじろう仲治郎兄弟らをリーダーとするアワビ漁師たちは、米国カリフォルニア州モントレイに渡りました。漁師たちはヘルメット型器械式潜水具を用いたアワビ漁に成功し一大産業を築きました。アワビ缶詰やアワビステーキなど、食文化に大きな影響を与え、米国の人々とも友好的に暮らし、日系人のコミュニティもできました。

一方、10年後に帰国した弟の仲治郎は千倉町千田に住み、集落の人びとを中心に潜水夫を養成し、米国の兄源之助のもとへ送り込みました。しかし戦争により交流が途絶え、アワビ漁師移民たちの歴史は忘れ去られてしまいました。

近年、千倉町千田の旧宅より、大量の古文書が見つかりました。実家の海産物問屋に関わる勘定書類や家族・友人らと交わした書簡など、貴重な資料です。これらの解説や調査により、近代水産業の発展において安房の先人たちが重要な活躍をしていたことが明らかになってきました。

コロナ禍の今、歴史を知り、先人たちの姿から地域活性化のヒントを探りましょう。

\* 南房総市市民提案型チャレンジ事業 \*

房総アワビ移民研究所・NPO 法人安房文化遺産フォーラム  
申込・問合せ 鈴木 090-5812-3663